

平成27年 春の叙勲

平成27年春の叙勲では、日高町から鹿戸作蔵さん（幾千世）が旭日双光章を、西弘美さん（富川南）が瑞宝単光章を受章されました。

○旭日双光章

地方自治功勞

鹿戸 作蔵 さん

日高町字幾千世（78歳）



昭和54年5月、門別町議会議員に当選以来、平成18年2月までの26年余は門別町議会議員として、さらに、合併後の日高町議会議員に当選した平成18年4月から平成26年4月までの8年間は日高町議会議員として、34年余りの永きにわたり、高邁な政治信念をもって議会審議にあたり、平成18年4月からは、日高町議会議長として豊富な経験と高い識見により、議会活動の充実発展に積極的に取り組みなど、町政の振興発展に多大な貢献をされました。

○瑞宝単光章

消防功勞

西 弘美 さん

日高町富川南（74歳）



昭和48年8月に、旧門別消防団団員を拝命以来、36年の永きにわたり消防業務に精励するとともに、副団長として積極的に団員の融和団結を図り、卓越した指導力をもって消防団の育成強化に努めるとともに火災、その他の災害の発生に際しては率先垂範して消火、防災の指揮にあたり、被害を最小限に食い止め、その指揮能力と旺盛な責任感、団員等しく認め敬意を表すところであり、その功績は誠に顕著であります。

第24回

危険業務従事者叙勲

第24回危険業務従事者叙勲では、日高町から松本勝守さん（富川東）が瑞宝単光章を受章されました。

○瑞宝単光章

消防功勞

松本 勝守 さん

日高町富川東（64歳）



昭和48年、日高西部消防組合消防吏員として拝命以来、38年の永きにわたり消防業務に専念し、火災等災害のない町づくりを目指し、その豊富な知識と経験をもって、消防職団員の技術の向上と士気の高揚に積極的に取り組むとともに、火災予防の普及と地域防災に尽力してきたことは、消防関係者をはじめ、地域住民等しく認め敬意を表すところであり、その功績は誠に顕著であります。



沙流さけ・ますふ化場修ばつ式・放流式 期待と願いを込めて稚魚放流！

5月8日、字福満に建設した沙流さけ・ますふ化場の安全を祈願した修ばつ式が行われました。

新施設では飼育池の収容能力は約420万匹から約500万匹に増えました。

式典では三輪町長らが「地域経済活性化の原点は漁業の振興にある」と祝辞を述べ、続いて富川神社宮司による神事が執り行われました。

その後はひばり幼稚園の園児と参列者により「大きくなって戻ってきてね。」と願いを込めさけの稚魚を放流しました。



地域貢献活動として 町道道路歩道の清掃作業を実施

5月7日、登建設工業(株)様、(株)日栄工業日高支店様、沙流砂利工業(有)様の3社合同により地域貢献活動の一環として町道道路歩道の清掃を行っていただきました。

町道西一線通りでの歩道清掃作業は、歩道に堆積した土砂等の除去を中心に行われました。

竹ぼうきとスコップで丁寧に清掃された歩道は町民が快適に歩けるよう環境が整いました。



ダーレージャパン株式会社様に善行表彰を授与 児童図書購入のため町に150万円を寄附

5月15日、町に対し多額の寄付をされたダーレージャパン株式会社様に善行表彰が授与されました。

ダーレージャパン株式会社様は児童図書購入のための資金として150万円を寄附されました。

表彰は、富川東の同事務所で行われ、三輪町長から表彰盾を贈呈しました。

三輪町長は「子供たちのために、本当にありがとうございました。」と感謝の意を述べました。



富川元町第3町内会 津波を想定した避難訓練を実施

5月10日、富川元町第3町内会自主防災組織が巨大地震発生による津波を想定した避難訓練を行いました。

訓練には約100名の方が参加し、集合場所の富川防災ステーション(旧北海道開発局)では、各班の班長が避難者の点呼を取り無事に避難したことを隊長に報告しました。その後に消火訓練も行い、災害発生時の対応を再確認するなど有意義な訓練となりました。